

CMCとの団体交渉開催決定！

地本は、12月10日、CMC（セントラルメンテナンス株式会社）と職場環境の改善、労働条件の改善を求め団体交渉を行うことが決定しました。12月10日の午前中には新幹線関西地本が、午後からは名古屋地本が団体交渉を行います。

CMCはJR東海の100%出資の関連会社で電車や駅の清掃を主な業種としている会社です。これまで、CMCの大垣事業所、大垣駅事業所、日比津事業所にJR東海労の組合員も出向しています。団体交渉の開催は、出向されている組合員だけでなく一緒に働いているみなさんの労働条件や作業環境の改善につながると信じています。

CMCの労働条件に目を向けると、多くの問題点があります。私たちは、働きやすい職場にするためにしっかりと交渉をしています。

みなさんも一緒に声をあげてください！

【大垣事業所】

- ・詰所、食事スペースの空調設備（エアコン）を改善されたい。
- ・点呼場内にあるエアコンを大型のものに取り替えて設置されたい。
- ・「外掃」の洗浄台に転落・触車防止の安全策を早急に設置されたい。万全の強化対策を実施されたい。
- ・炎天下での「外掃」作業においては、充実した熱中症対策を施されたい。

【大垣駅事業所】

- ・CMC社員専用の風呂、トイレを設置されたい。
- ・熱中症対策を講じられたい。

【日比津事業所】

- ・更衣室の空調設備を改善されたい。
- ・詰所内の洗面所横に車内便所清掃用のタオルを洗濯する洗濯機が設置されている。そのそばには、食器入れや冷蔵庫等が設置され、食事を取っている状態であり衛生上問題がある。業務用洗濯機を別の場所に移設されたい。

【 解明要求 】

- ・出向社員が現場で面談を申し出た場合、上司が真摯に面談に応じられたい
- ・出向社員が他の事業所及び支所への転勤を希望した場合、本人の意思を尊重し転勤の実施を検討されたい。